



■発行年月日/2026年1月1日 ■発行/独立行政法人国立病院機構千葉医療センター ■発行責任者/院長 古川勝規 ■編集者/副院長 大河昭彦  
〒260-8606 千葉市中央区椿森 4-1-2 Tel 043-251-5311 Fax 043-255-1675 <https://chiba.hosp.go.jp>

理念

信頼される医療を築く  
*Building Trust*  
私たちは、地域の方々に親しまれ、  
信頼される医療を目指します。

基本方針

- ・患者さんをはじめ、センターに関わるすべての方々の人権を尊重し、相互信頼で成り立つ安全・安心な医療を目指します。
- ・地域の医療機関に信頼されるエビデンスに基づいた幅広くかつ専門性の高い急性期医療の構築を目指します。
- ・良質かつ最新の医療を提供するために教育・研究・研修・情報発信を推進し自己研鑽に努めます。以上の方針を継続的に実現する病院運営に努めます。



「印旛沼の初日の出」

撮影：大河昭彦（特命副院長）



## 新年のご挨拶

院長 古川勝規

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、清々しい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。旧年中は、地域の皆さま、関係医療機関の皆さまをはじめ、多くの方々

から当院の診療・運営に対し、温かいご理解とご支援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

医療を取り巻く環境は、少子高齢化の進行や医療ニーズの多様化、医療技術の進歩などにより、年々大きく変化しております。そのような中にあっても、当院は「患者さん中心の医療」を基本理念に掲げ、安全で質の高い医療の提供と、心の通った温かい対応を何よりも大切にまいりました。

本年も、医師・看護師をはじめとする全職員が専門性の向上に努め、職種や部門の垣根を越えたチーム医療を推進することで、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を実践してまいります。また、予防医療の充実や地域医療連携の強化にも力を注ぎ、地域の皆さまが安心して暮らせる医療体制づくりに貢献していく所存です。

新しい一年が、皆さまにとって健康で希望に満ちた年となりますことを心より祈念いたしますとともに、本年も変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

ChibaM (表)

災害訓練を実施しました.....	2
診療トピックス99 .....	3
医学史アネクドット 補遺3 .....	4~5
がんサロンだより.....	5
認定看護師のアドバイス ACP/ 緩和ケア講演会 / 市民健康セミナー .....	6
眼瞼下垂外来をはじめます 検査担当医表・専門外来表 / 編集後記 .....	7
外来担当医師表.....	8

# 令和7年度千葉医療センター災害訓練

外科医師、日本 DMAT 隊員（統括 DMAT） 小倉 皓一郎

当院は地域災害拠点病院の認定を受けており、有事の際に災害対策本部を立ち上げ、傷病者の受け入れや搬送、医療救護班の派遣を行える体制を備えています。それらを維持するためにも年一回の院内災害訓練が義務付けられており、11月29日（土）に実施しました。

前日である11月28日（金）17時に震度6弱の地震が発生し、翌日から院内の災害医療体制の確立および多数傷病者の受け入れを行う設定で行われました。同時に職員の安否確認を行う安否コール訓練も併施しました。既存部門においては各病棟からの被害報告、連絡体制の確立、ベッド調整などを行い、新設部門においては院外からの傷病者の受け入れやトリアージ（重症度判定）、安定化処置や搬送などを中心に活動しました。新設部門はGM（司令部）、赤エリア（重症）、黄色エリア（中等症）、緑エリア（軽症）に分かれています。平時の医療では患者さん一人

一人に時間や労力、医療資源をしっかりと使うことができますが、災害時には需要が供給を大きく上回るため傷病者の重症度から優先順位をつけて治療せざるを得ないため、このようなエリア分けが必要になります。

今回は初めて参加するスタッフも多い中で、災害対策本部やGMを中心に各部門や各エリアの連携を確認し、個々のスタッフの経験値向上、問題点の抽出に繋げることができました。訓練を通じて得られた教訓や改善点をもとに災害対策マニュアルを改定し、来年の訓練をさらに良いものにしていきます。

近年、首都直下型地震や南海トラフ地震の発生が危惧されており、本当にいつ大災害が起こるかわかりません。我々は災害時において一人でも多くの方を救命するために、これからも日々研鑽を積んでいく所存です。



院外での人命救助で  
当院の看護師が  
千葉市稲毛消防署より  
感謝状をいただきました



## 心と身体を動かしましょう

### ～フレイルについて～

リハビリテーション科 運動療法主任 理学療法士  
池田 理英

「最近、疲れやすくなった」「歩くのが遅くなった気がする」「体重がいつの間にか減っている」・・・このような変化を“年のせい”とあきらめていませんか？ 実はそれは「フレイル」と呼ばれる状態かもしれません。

フレイルとは、加齢に伴って筋力や体力、気力、社会とのつながりなどが少しずつ低下し、健康と要介護の中間にある状態のことです。フレイルの大きな特徴は、早く気づいて対策すれば、元の元気な状態に戻る可能性があるという点です。つまり、フレイルは「予防できる」「改善できる」状態なのです。



フレイルには、次の3つの側面があります。

- ① **身体的フレイル** 筋力や体力が低下し、歩くのが遅くなる、立ち上がりにくい、疲れやすい、転びやすいといった変化がみられます。
- ② **精神・心理的フレイル** 気力や意欲が低下し、「何をするのも面倒」「趣味をしなくなった」「外出が減った」といった状態になります。
- ③ **社会的フレイル** 外出や人との交流が減り、家に閉じこもりがちになります。

これら3つは別々ではなく、互いに影響し合いながら悪循環を起こします。たとえば外出が減ると活動量が低下し、筋力が弱り、さらに気力が落ちるといった流れです。

### フレイルの3つの側面



フレイルは、簡単な質問によって気づくことができます。その一つに「簡易フレイルインデックス」というものがあり、日常でも活用しやすい方法です。以下の5つの質問をチェックしてみましょう。

1. 6か月以内に体重が2kg以上減りましたか？
2. 以前より歩くのが遅くなったと感じますか？
3. 週に1回以上、運動や体操をしていますか？（※していない場合はチェック）
4. 最近、もの忘れが気になりますか？
5. 理由もなく疲れやすいと感じますか？

▶当てはまる項目が3つ以上ある場合、フレイルの可能性が高いと考えられます。

このチェックは、病気を診断するものではありません。「当てはまったからダメ」という意味はなく、「今から対策を始める大切なサイン」です。気になる方は、かかりつけ医や理学療法士にご相談ください。

フレイル予防・改善の基本は、①運動 ②栄養 ③社会参加の3本柱です。

その中でも、理学療法として特に大切なのが「運動習慣」です。運動には、筋力やバランスを保ち転倒を防ぐ、心臓や肺の働きを良くする、気分や認知機能を保つ、といった多くの効果があります。

ここでは、ご自宅で安全にできる運動を3つご紹介します。

#### 【イスからの立ち上がり運動】

イスに浅く座り、足を肩幅に開いて、ゆっくり立ち上がり、ゆっくり座ります。太ももとお尻の筋肉を鍛える、最も大切な運動です。5～10回を1日1～2セットを目安にしてください。

#### 【かかと上げ運動】

イスや机につかまり、背すじを伸ばして、ゆっくりかかとを上げ下げします。ふくらはぎを鍛え、歩行の安定や血流改善に効果があります。10回を1日1～2セットが目安です。

#### 【片足立ち】

必ず机や壁の前で行い、片足を少し浮かせて15～30秒保ちます。左右行うことで、転倒予防に効果があります。

運動は、「たくさんやること」よりも「続けること」が何より大切です。歯みがきの前や入浴前など生活の中に組み込む、カレンダーに記録をつける、家族や友人と一緒にいるなど、続けるための工夫も大切です。体調が悪い日は無理をせず休んで構いません。できなかった日があっても、また再開すれば大丈夫です。

フレイルは、年齢のせいだから仕方がない状態ではありません。

心と身体を動かすことが、健康寿命を延ばす最大の秘訣です。

1日1分の小さな積み重ねが、10年後、20年後の「歩ける自分」「自立した自分」につながります。今日から、できることを一つ、始めてみましょう。

# A N E C D O T A (補遺3)

## — 隠れた史実 —

元研究検査科長 高澤 博

前回まで東京医学校の地理・環境について、散策してきました。今回から、二階堂謙(以降謙)が、明治3年間10月(1870.11.23~12.21)、大学東校入学しました。丁度此の間10月大学東校規則・舎則が制定され、正則及び変則の二種とし、正則5年、洋書を読み、変則3年、訳書による。共に二等以上は病院にて診療実習を行った。謙は変則科に入学した。その授業内容を知りたいが、七枚の化学ノート紙片が、残されるのみで、謙の弟陸軍軍医正順庵の末裔が現存し、順庵次男医師寛の長女がミチさんで、2023年没し、それまで数年の間、二階堂家の資料の閲覧を許された。ミチさんの時代に所謂古書探査業と謂うべき業者が蔵持の地元名家に何度と無く、来て二階堂家の医学関係の書籍・著述書を買漁ったそうです。謙・順庵の授業ノート・教本類は殆ど無く、上記紙片のみです。ここにその化学ノートうちの二枚を紹介します。全体にアルカロイド(alkaloid:植物または動物に由来する塩基性のある窒素含有化合物)の代表例が述べられ、難読なドイツ語記載です。図1は、アルカロイドの記載で、図2は、アトロピンで、トロパンアルカロイドの一つで、異性体ヒヨスシアミンと共に種々のナス科植物特にペラドンナ、チョウセンアサガオに多く存在し、本邦では、ハシリドコロ(scopolia japonica Maxim.)の葉、根に含まれる、全体に猛毒があり、誤って食べると、幻覚に襲われ苦しんで走り回るからだという。別名、ロートエキス(莨菪越幾斯), a; (ない) + tropos(動くこと)、副交感神経節及び神経筋接部のムスカリン受容体において、アセチルコリンと競合的に拮抗する。その結果、消化管の緊張を抑制し、疼痛を抑え、過剰な胃酸分泌を抑制する。瞳孔拡大作用あり。図3は、L-コカインで、一

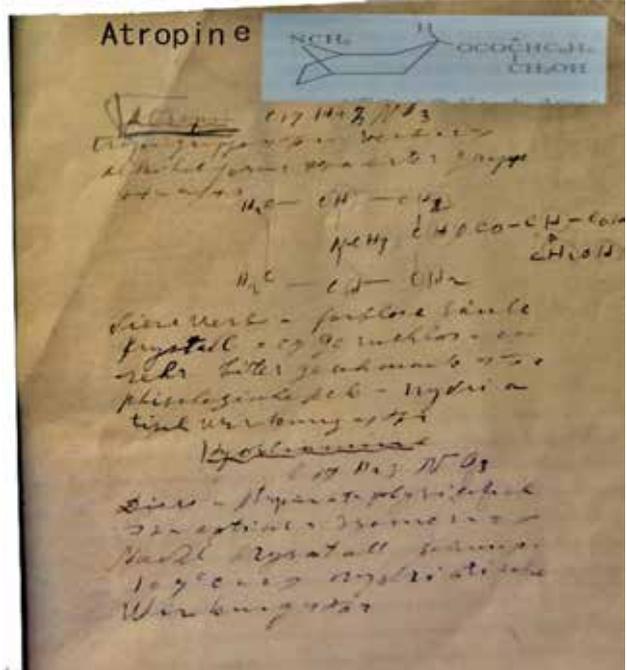


図2. アトロピンについて、本文参照。

般にコカ葉(erythroxylon)から得られるアルカロイドの総称で、乾燥葉の約1.5%で、その70~80%がL-コカインであるという。精神的依存性が強く、乱用により幻覚・妄想状態に墮ちるため、麻薬として扱われる。局所麻酔作用・散瞳作用を有し、中枢神経系に対し先ず興奮を起こし、次いで抑制・麻痺を起こす。図4、一枚のスケッチで、皮膚触覚神経終末で、ファーターパッチ二小体といわれ

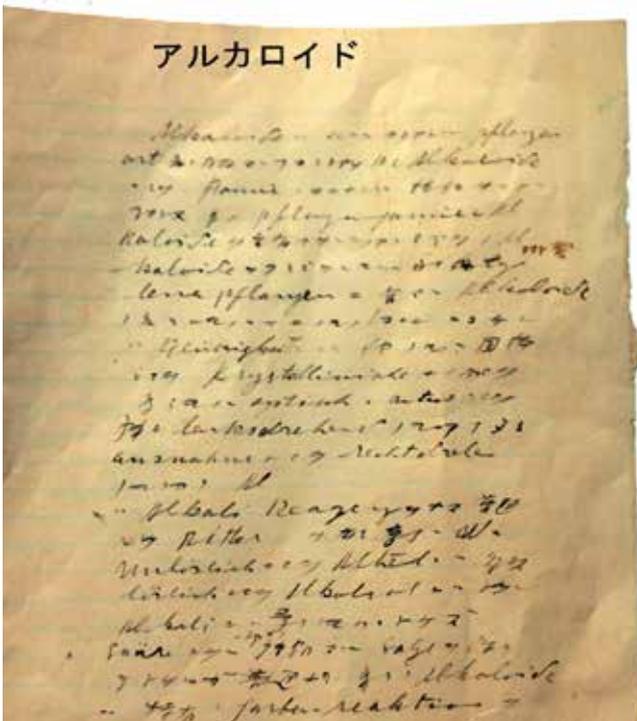


図1. アルカロイドの説明、本文参照。

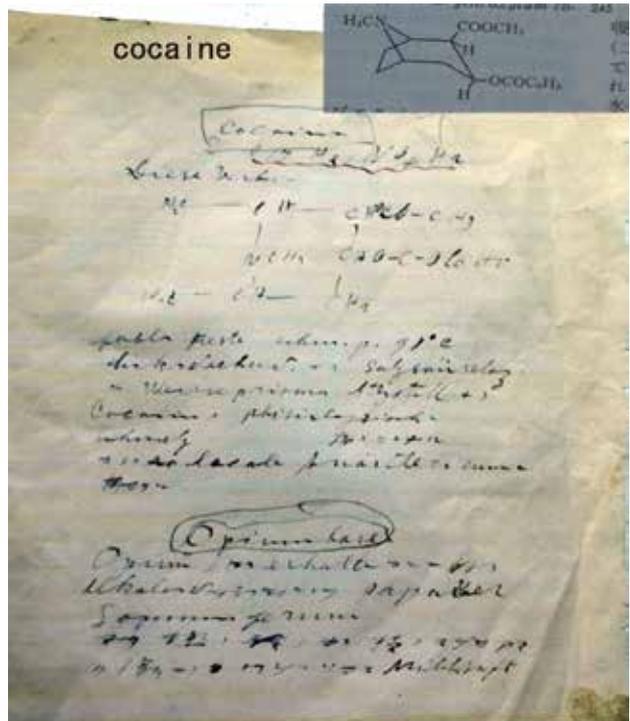


図3. コカインの説明、参照本文。

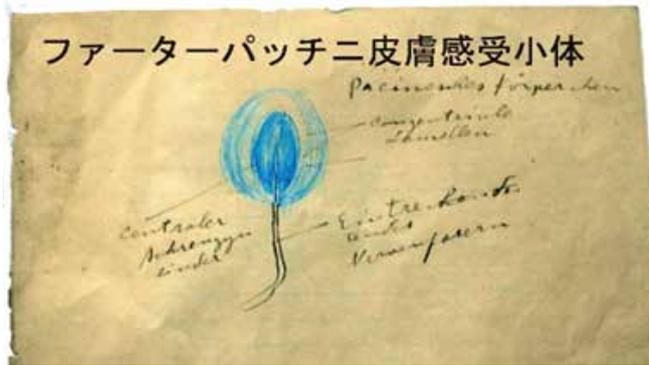


図4. 皮膚感受小体顕微鏡像のスケッチ

る。神経特殊染色で顕微鏡下に認められる。図5、ハシリドコロの植物生態(市村塘)。以上のアルカロイド以外にも、ニコチン、インヅゴの記載がり、現在の大学医・化学科でも2~3年生が受ける講義内容です。講師は、ドイツ人でヂッセ氏かもしれない。

次に、生理学の講義についてですが、別に資料が在るわけがありませんが、明治3年代までの生理学訳書として、島村鼎甫「生理発蒙」(和蘭リバック生理学書の訳述)、外科学書「創痍新説」があります。また、病理学は石井信義、内科学では、坪井芳洲「医療新書」(レベルト内科書訳述)が幕末から読み継がれた。特に「生理発蒙」は、よく売れ、島村は蓄財したそうです。手元にその和綴りの訳本があります。謙も多分これを学んだのではないかと推測します。

島村鼎甫「生理発蒙」から次回に続きます。



図5. ハシリドコロ、ロートエキス(莨菪幾斯)(市村塘著 日本薬用植物図譜)

## がん患者サロンだより

### がんの診断・治療 放射線療法-1

**放射線療法**は、手術・薬物療法と並ぶがんの3大治療法の1つで、がんの部分(病巣)に**放射線**(高いエネルギー)をあてて治療をする局所療法の一つです。

放射線療法は、単独で行う場合のほか、がんの状態によっては、手術の前後や薬物療法と併用(集学的治療)することもあります。また、臓器の形態や機能が温存でき、体の負担が少ないため、高齢の方、手術・薬物療法が難しい方、がんの辛い症状緩和にも利用します。

**放射線のメカニズム**:放射線は、分裂・増殖力が強いがん細胞の遺伝子を切断し増殖を抑える(直接作用)と、放射線で増加する活性酸素も細胞の遺伝子に損傷(間接作用)を与えます。放射線を照射すると、修復力が弱いがん細胞は死滅、正常細胞も損傷を受けますが修復力が強く少しずつ回復。この細胞の感受性の差を利用しています。

**放射線の照射方法**:大きくは次の様に分類されます。

**外部(体外)照射**:体の外からがん病巣に放射線を照射する方法。がんの種類や病巣の位置などによって、使用する放射線・装置・照射方法・治療期間などが異なる。治療期間は、症状や治療目的などにより、1日~数ヶ月程度で、土日・祝日を除く毎日の、通院治療が一般的。

**密封小線源治療**:放射性物質を専用の管・ワイヤーなどの容器に密封し、体内のがん病巣や周辺組織に刺入・留置して、体の内部から放射線を照射。線源の挿入期間で一時的挿入と永久的挿入などがある。

**内用療法(核医学療法)**:病巣に集まりやすいR1(ラジオアイソトープ)を含んだ医薬品を、経口・静脈内投与して、特定のがん病巣部に集中させ、直接放射線を当てる治療法。

**治療に使う放射線の種類**:がんの種類や体の中での位置照射方法などにより、次の様な放射線を使用します。

**エックス線・ガンマ線**:放射線の粒子の重さがないか軽く、人体の中で緩やかに強度が落ち、人体を通り抜ける。

**電子線**:エックス線・ガンマ線と同じエネルギーでも、体の表面に近い部位でエネルギーが落ちるため、体の表面に近い病巣に使用。

**粒子線(陽子線・重粒子線)**:放射線の粒子がはるかに重く一定の深さ(病巣のところ)で最大のエネルギーを発揮し、その後に急激に減弱して、人体を通り抜けない。

参考) がん情報サービス(国立がん研究センターHP)、県立静岡がんセンターHP、がん研究振興財団、日赤和歌山 など

### 患者サロンの話題から 放射線療法を受けて

「1年位前に肺がん。抗がん剤で良くなったと思ったら、脳に転移でサイバーナイフ(外部照射)。今度の検査で、どれだけ良くなっているか?」と、50歳代男性。

「ごく初期の乳管癌。抗がん剤も放射線もしたくない。でも、悔いを残したくないので、温存手術と放射線を25回。1年半の定期検査はOK!」と、70歳代女性。(宗水)

## がん患者サロン

日時: 毎月第4金曜日 13:30 ~ 16:00

2026年 1月23日(金) 2月27日(金)

3月27日(金) 4月24日(金)

場所: 千葉医療センター内会議室(道順は当日掲示)

対象: 主としてがん体験者及び、そのご家族です。どちらの医療機関に掛かっておられても参加できます。(予約不要、参加費は無料です)

\*感染症の流行状況などによってはお休みします。

当院HP又は、下記にお問い合わせください。

\*発熱など体調不良の方は参加をお控えください。

\*該当日が祝祭日はお休み。12月は第3金曜日。

問い合わせ: TEL 043-251-5311 (代表)

内線 2612 企画課医事

## ACP・もしものときのために人生会議

緩和ケア認定看護師 手渡 和子

「アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning)」略してACPという言葉を目にしたことがありますでしょうか。なじみのない言葉なので、厚生労働省が2018年に「もしものときのために」人生会議」という名前をつけました。

「人生」にはたくさんの分岐点があり、無意識で選択している事や、自分だけで選択している事もあります。その中でも特に大事な事は、周囲の大切な方々と話し合いという「会議」をして選択をしています。楽しいことの会議は進みますが、病気や死について等の「もしものとき」の会議は、縁起でもない会議そのものが行われなこともあつたのではないのでしょうか。

人は誰でも、いつでも命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。急に起こる場合や、徐々に起こる等、状況はその方によって違ってきます。「もしものとき」というと、亡くなってしまうことを想像する方が多いと思

ますが、ここでは、老化や病気、さらに事故等のなにかしらの状況で意識が低下(呼びかけても目を覚まさない等)して、自分の意思を表明できない(伝えられない等)場合を想定しています。

ACPとは、そういった「もしものとき」に、ご自分の意思を尊重したケアを検討するといった取り組みになります。自分では伝えられないけど、自分の希望する事、希望しない事は何か、その思いを中心に、その時の状況で提供される可能性のある医療が本人にとって改善になるのか、負担となってしまうのではないかなど、ご本人の最善のケアと一緒に検討するという事になります。

その為には、自分の希望する事、希望しない事を、自分自身で前もって考え、周囲の大切な方々と話し合い、共有しておくことが大事になります。自分で伝えられない時に、あらかじめ伝えておいた方(代理意思決定者)から、その時に関係する方々に伝えられるということになります。

はなしにくいけど、とても大切な会議になると思いますので、ぜひ周囲の大切な方にご自分の希望をお伝えください。また大切な方が何を希望しているのか耳を傾けてはいかがでしょうか。

## 緩和ケア講演会を開催しました

緩和ケア科医長 鐘野 弘洋

12月11日(木) 当院地域研修センターにおいて2025年千葉医療センター緩和ケア講演会が開催されました。講師に千葉大学大学院情報学研究院、情報・データサイエンス学部/学府准教授の華井明子先生をお招きして「医療におけるAIとの付き合い方」をテーマにお話しいただきました。当日はハイブリッドで開催され、会場で24人、オンラインで21人、院内だけでなく多くの地域の医療関係者の方も参加されました。

近年様々な分野で実用化されているAIの基本と現在の状況に関するお話から、医療におけるAI活用の課題を基本的なAI利用の際のリスクや注意点を交えてお話しくださりました。華井先生は作業療法士として医療・緩和ケアとの関わりを始められ、その中でAIを用いた研究

に従事されていますので、AIに関する最新研究と実装に関連し、ご自身の研究に関するご紹介いただきました。講演後の質疑応答では実際に利用されている方、検討されている方などからAI利用の質問もあり、また患者・家族もAIを利用している事も踏まえてどのように医療者が関わっていくか、と熱くお話がされていました。(緩和)医療は患者さんと医療者の感情が大きく揺れ動く繊細なコミュニケーションが求められる領域でもある一方、AIを



利用したサービスを患者・家族も利用していることを認識し、何が起きているか、何を求められているかということを経験者としてもキャッチアップしていくことの必要性を痛感した講演会でした。

## 市民健康セミナーの開催

8月をのぞく毎月第4木曜日に、市民健康セミナーを開催いたします。様々な病気・疾病や健康に関することをテーマに、講演を行なっていきます。

皆様の聴講をお待ちしています。

### 10～12月に行われたセミナー

- 10月23日(木) 午後2時～3時  
「急性腹症と消化器外科緊急手術」  
外科 坂本 敏哉
- 11月27日(木) 午後2時～3時  
「冬に流行する感染症とその予防法」  
看護部 吉田 茂
- 12月25日(木) 午後2時～3時  
「心と身体を動かしましょう  
～「フレイル」って知っていますか～」  
リハビリテーション科 運動療法主任 池田 理英

## 今後の予定

第4木曜日 午後2時から3時  
会場：当院地域医療研修センター

- 1月22日(木)  
「臍臓について知ろう  
～臍の正常から臍癌まで～」  
消化器内科 三浦 義史
- 2月26日(木)  
「その息切れは年のせいではありません  
～ COPD (慢性閉塞性肺疾患)を正しく知る」  
呼吸器内科 相川 雄太郎
- 3月26日(木)  
「身近な人ががんになったら  
～自分にできることはなんだろう～」  
緩和ケア認定看護師 丹藤 千絵

《会場内ではマスクの着用をお願いいたします》

**お知らせ**

**『眼瞼下垂外来』を開設します**

形成外科では、眼瞼手術に注力しています。

「まぶたが下がって見えづらい。これって治療できるのかな」「まぶたの下がり気になると、保険で手術できるのかな」「色々お薬飲んでいるけど手術できるのかな」

眼瞼下垂でお悩みの患者さんの中には、保険治療の対象になるとは思っていなかったり、手術に漠然と不安を抱えている方も多くいらっしゃいます。

まずは専門医にご相談いただくことで治療の選択肢があることを知っていただければと思います。「眼瞼下垂外来」を開設いたしました。

まぶたのお悩みをお持ちの患者さんがいらっしゃったら、「眼瞼下垂症外来」でお気軽にご相談ください。

注：完全予約制です。予約センター（TEL 043-251-5323）からご予約をお願いいたします。

まずはおかかりつけのクリニックからのご紹介でも構いませんが、眼瞼下垂症手術前には、眼科での術前診察（ドライアイや角膜障害の有無など）が必須になります。なるべく事前にお近くの眼科を受診し、紹介状をご持参ください。

**専門外来担当医師表**

診療科	月	火	水	木	金
和漢診療科			永井 千草 8:30～13:00 予約制		
不整脈外来(循環器内科)			中野正博(第2・4水曜日) 14:00～16:30 完全予約制		
腎内科(内科)			上田 志朗 (第2・4水曜日)8:30～10:00 紹介制		
リウマチ・アレルギー外来(内科外来)				中澤 卓也 (第2木曜日)13:30～16:00 初診：院内紹介制 再診：予約制	
大腸癌外来(外科)				里見 大介 (初診・再診)12:30～15:00	
胆石外来(外科)				榊原 舞 (初診・再診)13:00～15:00 (再診のみ)15:00～16:00	
股関節外来(整形外科)			阿部 功(股関節) 14:00～15:30 紹介制・予約制		
緩和ケア外来(外科)		豊田 康義 丹藤(認定看護師) 10:00～11:30 予約制	豊田 康義 丹藤(認定看護師) 10:00～11:30 予約制		
ストーマ外来(外科)					谷(認定看護師) 9:00～12:00 予約制
眼瞼下垂外来(形成外科外来)			鈴木文子(第2・4火曜日) 14:00～15:00 予約制		
助産師外来(産婦人科)		<予約制> 午前・午後		<予約制> 午前・午後	
母乳外来(産婦人科)		<予約制> 午前4枠		<予約制> 午前2枠・午後2枠	<予約制> 午後2枠
思春期外来(産婦人科)				岡嶋 祐子 午後 予約制	
性カウンセリング(産婦人科)				大川 玲子 (第1・第3 木曜日) 8:30～17:00 予約制	

**検査担当医師表**

診療科	月	火	水	木	金
胃内視鏡検査 (午前)	内科交替医	内科交替医	内科交替医	内科交替医	内科交替医
	外科交替医		河野(宏)/外科交替医	外科交替医	
大腸ファイバー(午後)	内科交替医	内科交替医	外科交替医	河野(宏)/外科交替医	内科交替医
超音波	腹部	内科交替医	内科交替医		内科交替医
	心臓				高見 徹

**編集後記**

2025年は、夏の異常気象により、千葉県での漁獲にも大きな影響がありました。その影響は、冬の旬の魚にも及んでいるようです。中でも、私が大好きなブリ。冬に脂ののって美味しくなる、いわゆる「寒ブリ」です。先日、地元である茨城県ひたちなか市の那珂湊に、ブリを求めて立ち寄りしました。しかし、夕方の時間帯だったこともあり、店頭には柵取りされたものはなく、ワラサ(関東では「ワカシ→イナダ→ワラサ→ブリ」と呼びます)が2匹並んでいるだけでした。今年は、美味しいブリを味わうのに、少し苦労しそうです。(MA)

**【編集委員名簿】**

- (編集長 大河昭彦)
- (副編集長 茂田誠司)
- (會澤正芳) (野村理恵)
- (久保慶宜) (楯 朋子)
- (渡辺秀張) (佐藤厚子)

令和8年1月1日から 外来診療担当医師表

原則として、  
受付時間は平日の8:30~11:30

診療科	月	火	水	木	金	
内科	新患	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]
	呼吸器内科 <small>新患は紹介制</small>	安田 直史	西村 大樹	江渡 秀紀	西村 大樹	江渡 秀紀
		望月 隆汰	相川雄太郎	野口 直子	野口 直子	安田 直史
	再診 消化器内科	杉浦 信之	金田 暁	伊藤 健治	多田 稔 <small>&lt;予約制&gt;</small>	阿部 朝美
		伊藤 健治	齊藤 正明	阿部 朝美	金田 暁	齊藤 正明
白鳥 航		宮村 達雄		西村 光司	白鳥 航	
血液内科 <small>新患紹介・予約制 再来予約制</small>	八幡 春香	三浦 義史		金 珉材	三浦 義史	
再診 血液内科	新行内綾子					
糖尿病代謝内科 <small>新患紹介制・再診予約制</small>	仲 理允	大野 友寛	大野 友寛	高橋 直也	高崎 敦史	
				尾高 玲奈		
脳神経内科 (旧: 神経内科) <small>新患紹介制・予約制・再診予約制</small>	長瀬さつき	織田 史子	長瀬さつき	織田 史子	高坂 享佑	
	車田賢太郎	大西 庸介	大西 庸介			
精神・神経科 <small>新患は受付停止中 再診予約制</small>	楠戸 恵介		石黒 聡	楠戸 恵介 (午前)		
循環器内科 <small>新患紹介制・再診予約制 受付10時まで</small>	高見 徹 <small>&lt;予約制&gt;</small>	中里 毅	梶山 貴嗣	高見 徹	中里 毅	
	吉野 裕			青木 薫子		
小児科 <small>水曜の受付は10時30分まで</small>	須藤扶佐代		須藤扶佐代		佐藤 一樹	
外科・ 消化器外科	福富 聡		古川 勝規	里見 大介		
	榊原 舞	[交替医]	豊田康義 (緩和ケア)	野村 悟	[交替医]	
	坂本 敏哉		土岐 朋子	小倉皓一郎		
			千田 貴志			
乳腺外科 <small>予約制</small>	鈴木 正人	鈴木 正人	中野 茂治	鈴木 正人	鈴木 正人	
	吉田 一也	吉田 一也	手術日	吉田 一也	吉田 一也	
	山崎美智子	山崎美智子		山崎美智子	山崎美智子	
整形外科 <small>火曜の受付は10時まで</small>	大河 昭彦	[交替医]	大河 昭彦	村上 宏宇		
	阿部 功		阿部 功	林 浩一		
	村上 宏宇	手術日	林 浩一	鶴見 要介	手術日	
	橘川 友哉		鶴見 要介	橘川 友哉		
	高谷 哲郎		橘川 友哉	高谷 哲郎		
形成外科 <small>第1木曜日は予約制 金曜日は予約制</small>	手術日	鈴木 文子	手術日	鈴木 文子	鈴木 文子 <small>&lt;予約制&gt;</small>	
脳神経外科 <small>新患は紹介制・予約制のみ 再診は予約制のみ</small>	小林 英一	小林 英一	手術日	手術日	尾崎 裕昭	
			(新患予約制)		篠崎 文貴	
呼吸器外科	斎藤 幸雄	手術日	斎藤 幸雄	斎藤 幸雄	石橋 史博	
			石橋 史博			
皮膚科 <small>新患受付停止中 再診予約制</small>				角田 寿之		
泌尿器科 <small>新患は紹介制(月・火・金) 受付は10時まで</small>	一色 真造	一色 真造		櫻山 由利	[交替医]	
	櫻山 由利	櫻山 由利	手術日	川名庸子 (第1,3)	手術日	
	高橋 正行	高橋 正行		高橋 正行		
産婦人科 <small>婦人科新患受付は月・水・金(紹介制・予約制) 産科新患受付は月・水・金 再診 予約制</small>	春石 真菜		黒田 香織		春成 淳平	
	太田朝香音	手術日	増田ゆづき	手術日	西片 香甫	
	妊婦健診		妊婦健診		片山 恵里 (午前)	
	手術日				妊婦健診	
眼科 <small>新患は紹介制・予約制</small>	新井みゆき	新井みゆき	新井みゆき		新井みゆき	
	岡田 恭子	岡田 恭子	岡田 恭子		岡田 恭子	
	林 裕子	林 裕子	林 裕子		林 裕子	
	塙 菜摘	塙 菜摘	塙 菜摘	手術日 外来注射日	塙 菜摘	
	松崎 由佳	松崎 由佳	松崎 由佳		松崎 由佳	
	(4診交替制)	(4診交替制)	(4診交替制)		(4診交替制)	
	手術日	手術日 (午後)	手術日 (午後)			
頭頸部外科・耳鼻咽喉科 <small>新患は紹介制(月・水・金)、再診は予約制</small>	武田 宣高		栗田 惇也		平野 美聡	
放射線科 <small>&lt;予約制&gt;</small>	酒井 光弘		酒井 光弘		酒井 光弘 <small>&lt;予約制&gt;</small>	
歯科口腔外科 <small>新患は紹介制 再診は予約制</small>	中津留 誠	中津留 誠	中津留 誠 <small>第1・第3午後休診</small>	嶋田 健	中津留 誠	
	嶋田 健	嶋田 健	嶋田 健	丹沢 藍加	嶋田 健	
	丹沢 藍加	丹沢 藍加	丹沢 藍加		丹沢 藍加	
病理診断科	<b>&lt;完全予約制(月~金)&gt;</b>					

※専門外来・検査担当表は7ページに掲載しています。

交替医はその都度変更になります。